



株式会社TKCとのビジネスマッチング契約の締結について ～「海外ビジネスモニター（OBMonitor）」を通じた中小企業の海外事業支援～

商工中金は、海外展開を行う中小企業へのソリューション提供を強化するため、株式会社TKCと、「海外ビジネスモニター（OBMonitor、以下「OBM）」に関するビジネスマッチング契約を締結しました。

OBMは、海外に進出している日系企業（海外子会社）の財務状況を日本の親会社が「見える化」できるクラウドサービスです。新型コロナウイルス感染症の流行により、日本企業の海外渡航が制限される中、日本にいながら海外子会社の業績を日本語で即時に把握できます。

商工中金は、株式会社TKCと連携し、中小企業の海外展開を情報と金融の両面からサポートしてまいります。

1. 業務提携先

株式会社TKC（本社：栃木県宇都宮市、代表取締役社長：飯塚 真規氏）

2. 提携内容

- ・海外展開を行うお客さまへの「OBM」の紹介業務

【「OBM」の特長】

- ① 海外子会社が現地の会計システムから切り出した仕訳情報をTKCのデータセンターにアップロードすると、親会社の勘定科目体系に組み替えて会計データを表示します。会計データは日本語または英語に自動翻訳され、親会社は海外子会社の最新の財務状況を適時かつ正確に把握することができます。
- ② OBMに搭載された「内部監査支援機能」（特許取得済）により、ミスや不正の発見・けん制にも役立ちます。

3. 締結日

2021年9月1日